

きゅうしょくつうしん

1月10日(金)



- くろまめ
• 黒豆ごはん
- たつく
• 田作り
- こうはく
• 紅白かわりなます
- かきたま汁
- しらたま
• 白玉ぜんざい
- ぎゅう じゅう
• 牛乳



1～6年生

1月15日は小さい正月と書いて「小正月」と言います。みなさんの家では正月におせち料理を食べましたか？おせち料理にはそれぞれの料理に意味や願いが込められています。「黒豆」には「まめに働けますように」、「田作り」には「今年もお米がたくさん採れますように」、「なます」には「人の嫌がることをしないできれいな心で過ごせますように」という意味や願いがあります。そして1月11日は鏡開きです。お正月に飾った鏡餅を砕いてぜんざいや揚げ餅にして食べます。鏡餅は年神様をお迎えして今年も1年幸せに暮らせますようにという願いを込めてかざります。おせち料理にはほかにもいろいろな料理があります。みなさんはどんな料理を食べましたか？その料理の意味や願いを調べてみましょう。給食室でもみなさんの健康と幸せを願って作りました。今日もよく噛んで味わっていただきますよう。



鏡開き

豆知識 なんで「成人の日」が1月15日に？「小正月」と「成人の日」

1月1日を「大正月」といい、それに対して1月15日を「小正月」と呼びます。遠くにお嫁に行った娘さんや、住み込みで働きに出ている若者（奉公人）が、1月15日の小正月にはお暇（お休み）をもらえ家に帰ることができました。村や町を離れた若者が1月15日には戻ってくることで、この日に成人の集いや式をおこなうところが多かったようです。そのため「成人の日」を創ろうとした時に「1月15日」の案があがりました。

また、「小正月」はお正月に忙しく働いた女性をねぎらうことから別名「女正月」とも呼ばれました。



5 ジェンダー平等を
実現しよう

8 働きがいも
経済成長も